

進路だより

# 前途洋々

2021年4月13日

第 1 号

進路担当 一柳

## 進路決定に向けて

3年生の皆さん、進級おめでとうございます。いよいよ義務教育最後の1年となりました。今年1年間をかけて、自分の進路、そして人生について考えていきましょう。進路だより「前途洋々」には「これからの人生が明るく、希望に満ちあふれている」という意味があります。中学校卒業時だけでなく、皆さんのこれからの人生が素晴らしいものになることを期待しています。

さて、夏休みが終わる8月までにやるべきことは、先日の学年集会でもお話ししました。その内容について、補足説明を加えながら、改めて説明します。

### ①中学校卒業後だけではなく、その後の進路も考えよう ～将来就く職業は？自分の人生は？～

進路は中学校卒業時だけでなく、自分の人生そのものを考える必要があります。今後の人生で、いつかは誰もが何らかの職業に就き、生計を立てるようになります。今の時点で、自分の夢がある人は、それを叶えるためにはどうしたらいいか考えてみましょう。そうすれば、これからすべきこと、中学校卒業後の進路が見えてきます。もし、自分の夢が見つかっていなくても、見つかった時点で進路を考えていけばいいです。

### ②中学校卒業後の進路は？ ～進学？就職？ 安易な選択をしないようにしましょう～

義務教育は中学校で終わるので、卒業後は進学しなくても構いません。もちろん就職という進路も考えられます。ただし、中学校卒業時で就職できる職業は限られています。そして、就職活動は早めに行うので、もし就職を考えている人は、自分の考えをしっかりともち、行動しましょう。

また、高校進学でも、普通科以外の進路を考えている人は、将来のこと（高校卒業後など）をよく考えてみましょう。専門的に学べる分、自分の夢に近づきますが、大学進学等で不利になることもあります。

### ③進路先を知ろう ～高校にも個性があります。自分の目で確認を～

令和2年度、神奈川県にある公立高校は152校、私立高校は79校。どの高校にも「個性」があります。どの高校もそれぞれ違います。皆さんは高校を選ぶとき、何をポイントにしますか？もちろん、自分のレベル（成績等）も参考になるでしょうが、それだけで選ぶと、入学した後に「自分に合わない」と感じ、中退してしまうことになりかねません。本などの情報だけだと、正確にその高校のことが分からないことが多くあります。「百聞は一見にしかず」という言葉のとおり、自分の目で実際に見たこと、体験したことで分かることは多くあります。ぜひ高校説明会などに積極的に参加しましょう。そして、後悔しない高校選択をしましょう。ただし、自分のレベルに合う高校は必ず数校は公立、私立に関わらず見ておきましょう。

→裏面に続きます

④4月からしっかりと学習に取り組みましょう ～成績は4月からの積み上げです～

進路に関係する（特に公立高校入試）2年生の評価・評定（成績）は、学年末に皆さんに提示されました。その評価・評定を見て、「3年生になったら頑張らなければ」と思った人も多くいるでしょう。その3年の評価・評定ですが、4月からの積み上げで評価されます。「2学期に頑張ればいい」という考えは正しくありません。2年生の評価・評定を参考にして、これからの学習をどのようにしたらいいか、よく考え、実践しましょう。1学期の評価・評定が提示された後にあせっても、間に合いませんかもしれません。また、今年度から各教科の観点別評価の方法が変わります。これまでの4～5観点が3観点となり、評価方法も変わります。教科担任の先生から、評価方法について話があると思いますので、よく理解し、今後の学習の参考にしましょう。

⑤時間を有効に使おう ～計画を立て、実行する習慣を、そして継続は力なり～

1日＝24時間。時間は誰にでも平等に与えられています。時間を無駄にすることなく、有効に使うことは、進路を考える上でも大切です。そこで、時間をどう使うか、計画を立ててみましょう。その日1日の計画、1週間や1ヶ月での計画などが考えられます。休むことなく勉強するのは、実は効率的ではなく、気分転換をする時間、睡眠時間なども大切です。夜遅くまで勉強する人もいますが、睡眠時間を少なくすると、次の日の授業で眠くなるので、よくありません。夜は遅くとも12時までには寝るようにしましょう。朝早く起きて学習する習慣をつけるといいでしょう。また、計画を立てても、実行しなければ意味がありません。これまでも、定期試験前には学習計画表が配布され、計画を立てていましたが、計画通り学習に取り組めていたでしょうか？「継続は力なり」という言葉もあります。毎日1時間でもいいので、家で学習に取り組む習慣をつけましょう。宿題があればもちろんのこと、その日の授業の復習や各教科の問題集などに取り組むといいです。

【保護者の皆様へ】

お子様の進級、おめでとうございます。今年進路を担当する一柳です。1年間よろしくお願いたします。いよいよ生徒が進路を決定する大事な1年が始まりました。中学校の卒業後は、小学校から中学校に進学した時のようには進路が決まっていません。いまは、多くの高等学校で特色のある学校づくりが進められてきて、課程や学科等でも多種多様な進路が用意されています。その中から、自分に最もふさわしい進路を選ぶことはなかなか大変なことです。保護者の方もお忙しいとは存じますが、ぜひ、お子様と一緒に進路について考えてください。そして、お子様の思いをよく聞いてください。学校でも、担任をはじめとして、学年、学校全体で一人ひとりの生徒の進路について支援します。何かご相談したいことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

そんな進路選択の一助になるように、この「進路だより」では、学校見学会や奨学金の案内など、進路に関する多くの情報を紹介します。大切なお知らせもありますので、保護者の方にも必ず読んでいただき、ファイルなどに保存していただけたらと思います。内容についての質問や学校説明会などで学校からも申し込みが必要な場合があれば、学級担任か進路担当に申し出てください。

